

茶道を極め、優れた目利きとしての小堀宗慶〔一九二三年生、雅号・紅心〕にゆかりの深い茶碗〔喜左衛門井戸〕(国宝)など古美術の名品、そして自ら創作した日本画や書、工芸などを



小堀宗慶「磐梯山と秋元湖」(六曲一双屏風、部分)

紅心 小堀宗慶展 創作と審美眼の世界



紅心 小堀宗慶



小堀宗慶「ペルー國クスコを訪ね インディオの姿見て「旅のつれづれ」より(部分)



「青磁茶碗 銘 馬螺鉢」(東京国立博物館蔵)[重要文化財]



「大井戸茶碗 銘 喜左衛門」(京都、孤篷庵蔵)[国宝]



小堀宗慶「白花秋海棠図」

2010[平成22]年

6月5日[土]-7月11日[日]

月曜休館 10:00-18:00[入館は17:30まで]

○会場: 目黒区美術館 〒153-0063 目黒区目黒2-4-36

○主催: [財]目黒区芸術文化振興財团 目黒区美術館、朝日新聞社

○協力: 遠州茶道宗家 ○後援: [財]小堀遠州顕彰会、茶道遠州会

○助成: 芸術文化振興基金

○観覧料: 一般1000[800]円、大高生800[600]円、中小学生無料

[]内は20名以上の団体割引料金、障がい者とその付添者1名は半額



Meguro Museum of Art, Tokyo

目黒区美術館

紅心 小堀宗慶展

創作と審美眼の世界



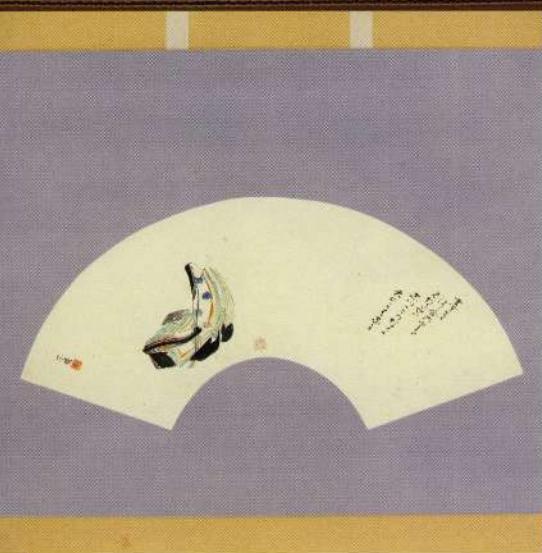
一山一寧「箭中紅心」



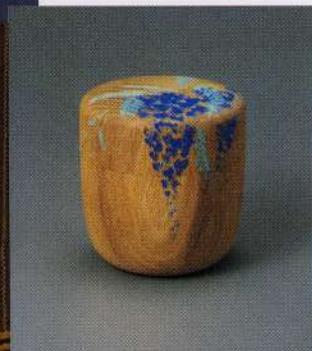
小堀宗慶
「歲暮」(南部鼻曲り鮎)



小堀宗慶
「雲破りて月茶碗に来る」



小堀宗慶「扇面 織女 絵贋」



小堀宗慶「木地 藤の絵 茶器」



小堀宗慶「梶の葉」(七夕の歌)

○第一部

紅心 小堀宗慶が目利きとして想いの深い、厳選した古美術の名品

- ・孤蓬庵蔵:茶碗「大井戸茶碗 銘 喜左衛門」「国宝」
- ・五島美術館蔵:花入「胡銅 大曾呂利 花生」
- ・泉屋博古館蔵:茶碗「小井戸茶碗 銘 六地蔵」*
- ・東京国立博物館蔵:茶碗「青磁茶碗 銘 馬蝗絆」「重要文化財」
- ・徳川記念財团蔵:茶入「唐物肩衝茶入 銘 初花」「重要文化財」*
- ・根津美術館蔵:茶碗「青井戸茶碗 銘 柴田」「重要文化財」/茶碗「鼠志野茶碗 銘 山の端」「重要文化財」
- ・三井記念美術館蔵:掛物 一山一寧墨蹟 一行書「一箭中紅心」/花入「古銅 桃底花入」伝利休所持/茶入「大名物 唐物肩衝茶入 銘 遼桜」/茶碗「ととや茶碗 銘 かすみ」/茶碗「彫三島茶碗 外花」
- ・湯木美術館蔵:茶入「中興名物 濑戸茶入 銘 飛鳥川」/茶入「中興名物 丹波茶入 銘 生野」
- ・個人蔵:茶碗「丹波茶碗 銘 雪間草」・個人蔵:茶碗「蕎麦茶碗 銘 花曇」

[※印は途中展示替があります] [都合により変更する場合があります]

○第二部

伝統を現代に生かし、自ら創作した屏風、巻物、掛物などの書と絵。茶碗、茶杓など茶道具の数々。そして愛用の絵具箱、裂帖。

・小堀宗慶 こぼりそうけい

小堀宗慶は、1923[大正12]年、東京で生まれ、東京美術学校[現東京藝術大学]で日本画を専攻しましたが、学徒出陣により従軍、終戦時にシベリアに抑留されます。1949[昭和24]年に復員して、翌年に「宗慶」の雅号を襲名します。1962[昭和37]年に、江戸時代の大名茶人である小堀遠州[1579-1647年]から続く遠州茶道宗家12世家元を継承しました。2001[平成13]年、家元を譲り、雅号「紅心」と称します。現在も茶道は勿論、茶花、定家様の書、日本画、裂の研究などに深く通じ、美術工芸などの指導にも活躍、その豊かな創造力に満ちた作品により、伝統を現代に生かした宗慶の美の世界をご覧いただきます。

雅号「紅心」:「一箭中紅心」(一箭紅心中に中たる)にちなみ、その意は[ひと矢で、的の真ん中(紅心)を射通す]

・催物

◎2010年6月13日[日] 午後1時~ 定員80名

講演会「父 紅心 小堀宗慶の綺麗さび」

講師:遠州茶道宗家13世 小堀宗実 家元

◎2010年6月19日[土] ①午後1時~、②午後2時~

ワークショップ「茶道こども塾」5~8歳限定 各20名

指導:遠州茶道宗家13世 小堀宗実 家元

[申込方法]往復ハガキかFAXにて、①ご希望のイベント名 ②氏名 ③〒住所 ④電話番号、FAX番号などの連絡先 ⑤参加人数 を明記の上、下記宛先までお申し込みください。

〆切 2010年5月20日[木] 消印有効

[申込先]目黒区美術館 〒153-0063 目黒区目黒2-4-36 FAX:03-3715-9328



交通

電車:目黒駅 JR山手線、東急目黒線、

東京メトロ南北線、都営三田線

下車徒歩10分

バス:田道小学校入口[山手通り]

下車徒歩3分

権之助坂[目黒通り] 下車徒歩5分

目黒区民センター敷地内

お問合せ先:目黒区美術館

〒153-0063 目黒区目黒2-4-36

Tel:03-3714-1201 http://www.mmat.jp

事前申込制(申込多数の場合
は抽選)

参加費無料(ただし当日の観
覧券が必要です)

その他の催物をお問い合わせ
ください。



Meguro Museum of Art, Tokyo
目黒区美術館

